



家庭教育支援基盤構築事業

【補助率】

国 1/3

県 1/3

市町 1/3

〔平成30年5月 滋賀県教育委員会〕

背景

○家庭教育が困難な現状

核家族化や地域社会のつながりの希薄化等を背景として、子育ての悩みや不安を抱えたまま保護者が孤立してしまうなどの現状がある中、全ての親が安心して家庭教育を行う上で、身近な相談相手として、地域の多様な人材で構成される家庭教育支援チームによる支援活動が有効。

趣旨

各地域における、家庭教育支援員等の養成、家庭教育支援チームの組織化及び学習機会の効果的な提供等の様々な取組に加え、家庭教育支援チーム等の組織化・活動強化を図るための取組の推進など、家庭教育を支援するための様々な取組を支援するもの。

県

①推進協議会の設置

- ・家庭教育支援活動の総合的な在り方の検討
- ・市町における家庭教育支援体制の充実
- ・家庭教育に関する事業の評価



②家庭教育に関する人材育成・啓発

※家庭教育活性化推進事業として実施

- ・(新)家庭教育支援員の養成研修
- ・親育ち・家庭教育学習講座の開催
- ・企業内・PTA家庭教育学習講座の開催支援
- ・家庭教育啓発ポスター作製

市町

運営委員会等の設置

- ・家庭教育支援体制の整備、支援活動の実施
- ・地域の人材確保や養成方策の検討
- ・福祉部局等との連携方策

平成30年度実施予定（8市町16活動）

近江八幡市、草津市、栗東市、甲賀市
湖南市、高島市、日野町、竜王町

①地域人材の養成

◆家庭教育支援員等の養成

- 家庭教育に関する情報提供や相談対応等を行う人材を養成
- 支援活動の企画・運営、関係機関・団体との連携等を担う中核的人材を養成

課題について意見交換

参画



子育て経験者など地域の多様な人材

〔平成30年度4市町で実施予定〕

②家庭教育支援体制の構築

◆家庭教育支援員の配置

家庭教育に関する情報提供や相談対応等を行う家庭教育支援員を配置し、家庭教育支援体制を強化

◆家庭教育支援チームの組織化

- 家庭教育支援員などの地域人材を中心としたチームの組織化
- 学習機会や交流の場づくりの企画
- 家庭や地域の状況に応じた支援をコーディネート

〔チーム員構成例〕

子育てサポーターリーダー

民生・児童委員、元教員、保健師等

〔平成30年度4市町で実施予定〕

支援の実施

③家庭教育を支援する様々な取組を展開

◆学習機会の効果的な提供

就学時健診や保護者会、参観日など、多くの親が集まる機会を活用した学習機会の提供

◆親子参加型行事の実施

親子の自己肯定感、自立心などの社会を生き抜く力を養成するため、親子での参加型行事やボランティア活動、地域活動等のプログラムを展開

◆情報提供や相談対応

悩みを抱える保護者、仕事で忙しい保護者など、様々な家庭の状況に応じて、家庭教育支援チームによる情報提供や対応を実施

〔平成30年度8市町で実施予定〕



家庭教育支援チーム等の強化を図るため追加して実施可能な取組

※①②は支援チームの設置が必要要件

①連絡会議・ケース会議等の設置・運営（1町で実施予定）

…各家庭と関係機関等をつなぐ機能を強化

②活動拠点の整備促進

…家庭教育支援チームの組織化を強化

③企業内における家庭教育に関する学習機会の提供

…家庭教育に関する学習機会を強化

④保護者に対する家庭教育支援に関する情報提供（1町で実施予定）

…必要な情報発信力を強化

子育て中の全ての親への支援

身近な地域において、家庭教育に関する学習や相談ができる体制を整え、地域全体で家庭教育を支援する。